

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

浜松市長 中野 祐介

市町村名 (市町村コード)	浜松市 (22130)
地域名 (地域内農業集落名)	篠原・舞阪・新津可美・江西地区 (別紙のとおり)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和5年11月17日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域農業の現状及び課題

- ・全体的に露地畑作利用され、農協の玉ねぎ産地が形成されている。
- ・国道1号線以南は畑地がまとまっていて玉ねぎの作付けがされている。周辺集落内の狭小農地でも玉ねぎの作付けがされている。
- ・農協子会社による産地支援活動が行われてきた結果、産地が活性化し、荒廃農地も含め地区内の畑地はほぼ利用されている。リタイア農家のほ場も適正に引継ぎがされている。一方で耕作者が増え、従来より経営が大規模化しているため、畑地が不足し、耕作地確保が競争状態となっている。また畑地一枚が1反未満の狭小地が多く、農業者ごとのほ場が混在してしまっている。
- ・新津地区では、外国人就農者により、今まで手がつかなかった重度な荒廃農地の露地畑作(玉ねぎ)の再生利用が進んでいる。(外国人就農者コミュニティで協力して再生)
- ・一部水田があるが担い手のリタイアにより荒廃農地が増えている。
- ・新津地区の集落混在エリアは市街地に接していて開発圧が強い。

#### 【地域の基礎データ(R5.1担い手アンケート)】

- ・担い手農業者43名(69歳以下又は70歳以上後継者あり41名、70歳以上後継者なし2名) 農協の玉ねぎ産地
- ・主な営農類型:水稲作0名、露地畑作34名、ハウス畑作7名、露地果樹1名、ハウス果樹0名、茶0名、花木0名、畜産0名、その他1名

### (2) 地域における農業の将来の在り方

- ・農協や大規模担い手により形成された作物産地の維持・発展を図る。(タマネギ、甘藷等)
- ・担い手間の利用調整を進め、担い手ごとにほ場の集約化を図り、各々の耕作作業の効率化を図る。まとまったほ場の確保により、将来的なドローン利用や作業の自動化などスマート農業の導入の可能性を高める。
- ・担い手耕作地の集約化に支障となっている荒廃農地の再生利用を図る。
- ・リタイア時の耕作地やハウス等の農業施設の引継ぎ方法の確立、地域への周知浸透を図る。
- ・玉ねぎ作のリタイア地については、優先的に同作物栽培の担い手農業者へ継承を行い、作土と玉ねぎ産地の維持を図る。
- ・集積利用できない水田は雨水貯留機能を維持しながら、水田の畑地利用を図り、畑作の団地化を図る。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

### (1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	507.4 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	507.4 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

### (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

・農振農用地区域内の農地(青地農地)とする。ただし流動性の低い営農型太陽光発電下部農地は除く。  
・当初設定においては第91回農用地区域の変更(令和7年2月)に係る農地は除く。(このため上記(1)の面積は今後の変更あり。第91回農用地区域の変更分の確定後に面積確定する。)

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
・農業委員会(農業委員・推進委員)の農地利用最適化活動や農協、土地改良区による農地集積事業(定期的な貸出農地募集→利用調整の事業)により、担い手を中心に農地中間管理事業を活用した農地の利用集積を進める。集団農地では耕作地の集団化(集約化)のための耕作地交換を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方針
・農地中間管理事業の農地利用の交換・集約機能を活用するため、まずは農地中間管理機構への貸付の拡大を図る。その後、農地中間管理事業の農地利用の交換・集約機能を活用し、担い手リタイア時の耕作地の適切な継承や、担い手個々の耕作地の段階的な集約化(集団化)を図る。
(3)基盤整備事業への取組方針
・担い手のニーズや地域の課題等を踏まえ、必要な基盤整備事業を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・現存の担い手による農地利用を優先しつつ、必要に応じて地域外から多様な経営体を募り、担い手として育成していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・地域の作業をまとめて実施することにより効率化が期待できる農作業については、担い手への作業委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

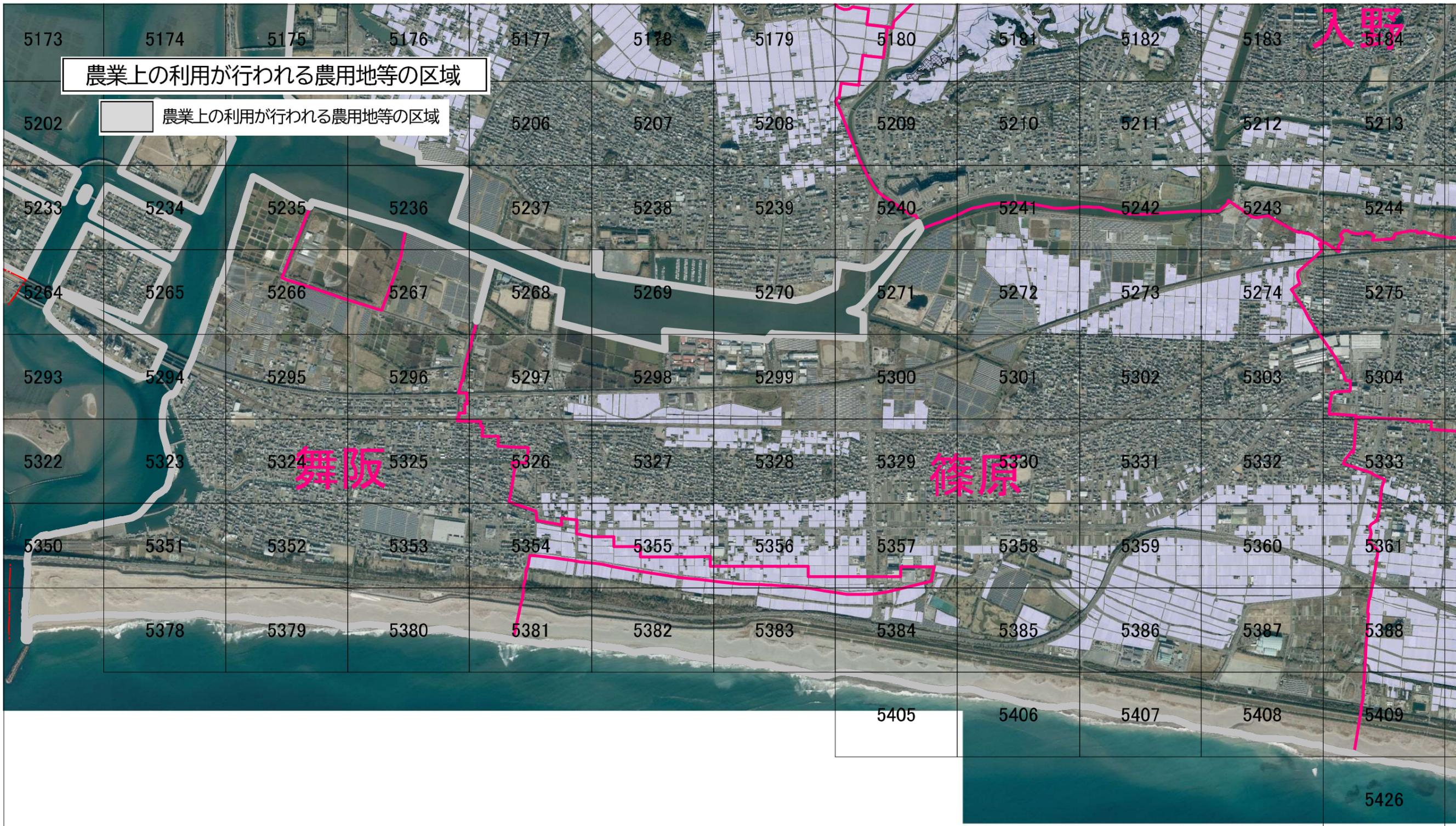
【選択した上記の取組方針】

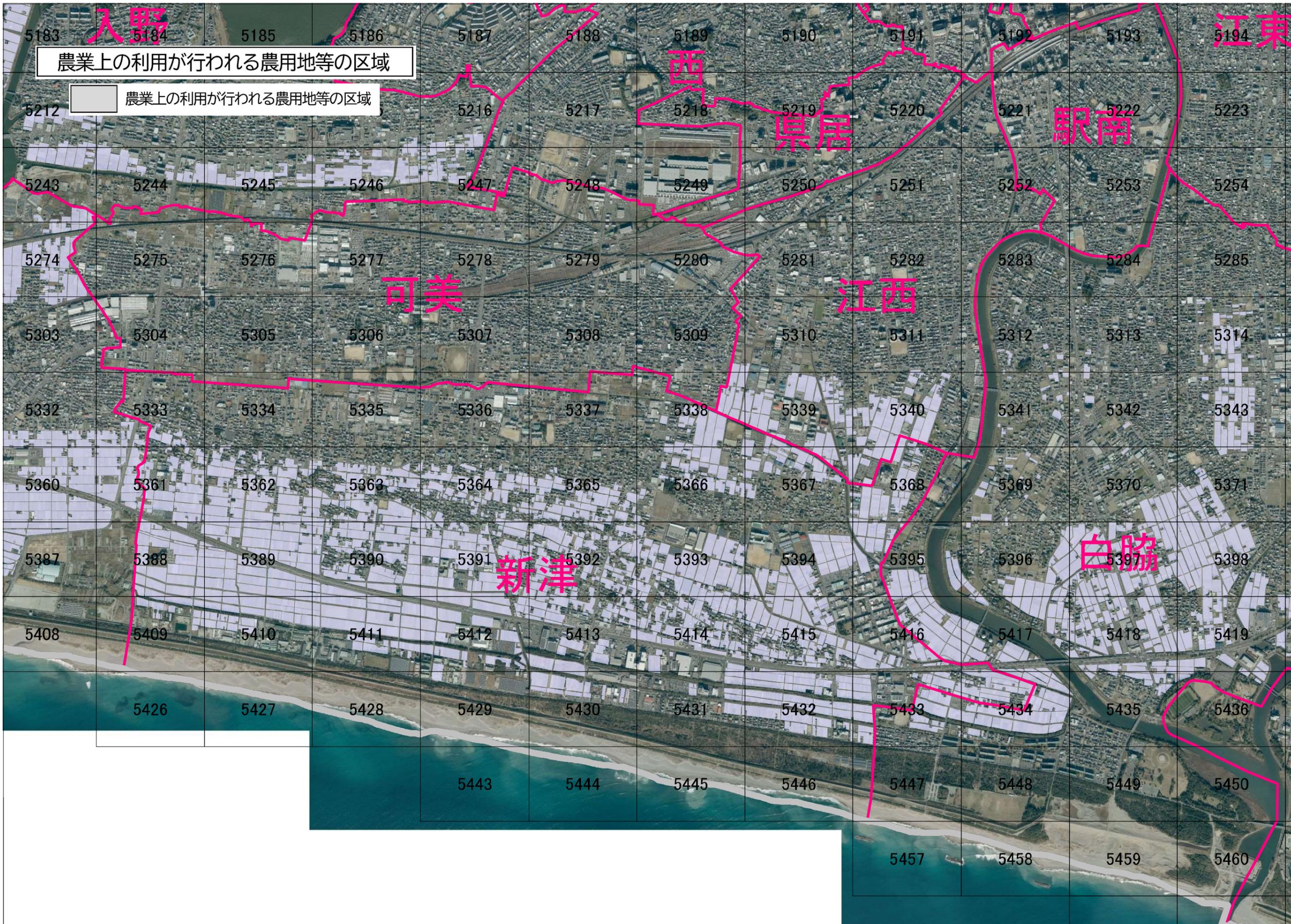
④放棄水田における畑地化利用の研究(畑地エリア内に点在する水田から実施)  
 ⑦地域環境保全活動(多面的機能支払)…篠原地区農地環境整備委員会、西南部地域資源保全会・倉松農地保全会

(別紙)

地域計画の地区	地区	農業集落名
篠原・舞阪・新津可美・江西	江西	浜松市4-1・神田
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-1・田尻2-1
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・柏原
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東山立場
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東本村
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西本村
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東八幡
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西八幡
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・又三山
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・札木
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・仲村
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・田畑
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・出口
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東国方
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西国方
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西茶屋
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・太田
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・新田
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・仲山
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・中組
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西組
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東馬東
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・東馬西
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西馬東
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・西馬西
篠原・舞阪・新津可美・江西	篠原	篠原村・停車場
篠原・舞阪・新津可美・江西	舞阪	舞阪町・仲町
篠原・舞阪・新津可美・江西	舞阪	舞阪町・砂町
篠原・舞阪・新津可美・江西	舞阪	舞阪町・吹上
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・法枝
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・新橋
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・小沢渡
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・倉松
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・堤
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・米津
篠原・舞阪・新津可美・江西	新津	新津村2-2・田尻2-2

篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・高塚西
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・高塚中
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・高塚東
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・増楽
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・若林西
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・若林東
篠原・舞阪・新津可美・江西	可美	可美村・東若林





本図面は権利等の権利調整・確認には使えません

# 地域計画の地域の話合いの進め方

## ○参加メンバー

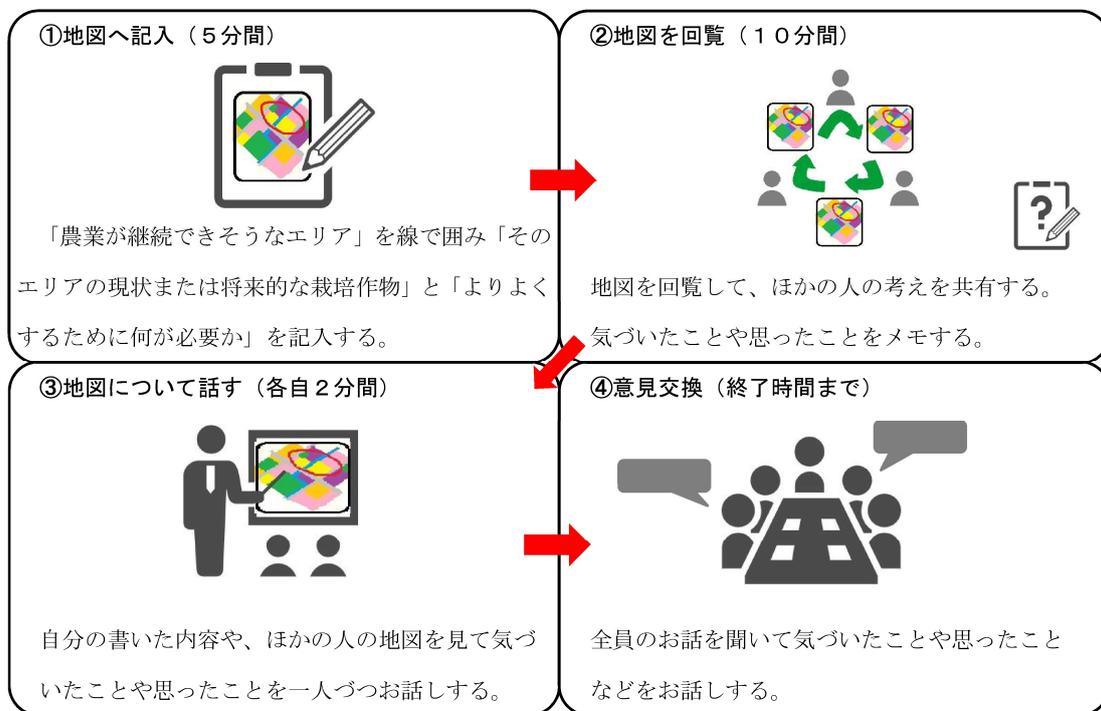
### 農業を行う側

- ・浜松市認定農業者協議会の役員
- ・地区内の農業者
- ・農協の産地作物部会の役員
- ・農協職員(地区営農支援担当)

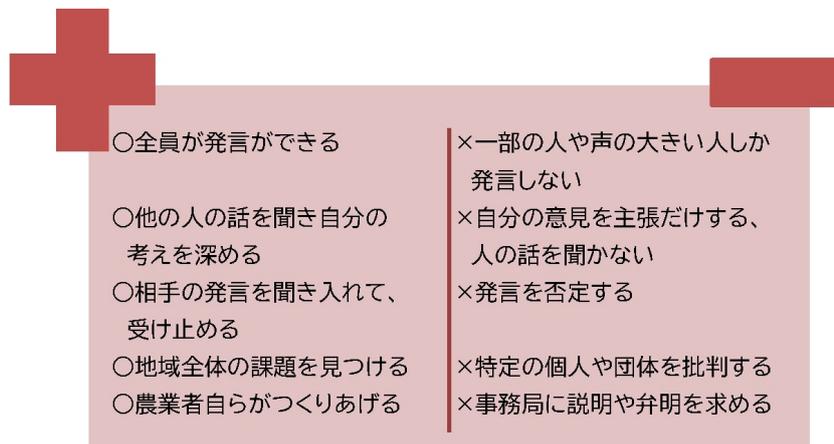
### 農業のサポート側

- ・農業委員、推進委員
- ・土地改良区、水利組合の役員
- ・中間管理機構(県公社)の職員
- ・県、市の職員

## ○話合いの進め方



## ○話合いのルール



地区	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
舞阪篠原・新津可美・江西	耕作者の高齢化により休耕地・田畑の荒廃地が増加してきている	
舞阪篠原・新津可美・江西	若者が農業をして生活できるようにするため新しい作物品種の情報を提供していく必要があるのではないか	
舞阪篠原・新津可美・江西	若者が戻らなければ現状は進む、「若者帰農プラン」も考えてほしい	
舞阪篠原・新津可美・江西	農業経営者が高齢化となり後継者がいない農家も増えている、今後耕作放棄地がより増えることが考えられる	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原…タマネギの価格安定	
舞阪篠原・新津可美・江西	将来性あり 農地足りない	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水対策 井さらいでなく砂を入れる(畑を高くする)	
舞阪篠原・新津可美・江西	耕作地を増すために堤を畑にする	
舞阪篠原・新津可美・江西	湖南高校、新幹線付近の有効活用(露地ダメなら施設)	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原…タマネギ収益性が高い、継続・農地の集積、集約が必要・集中豪雨対策	
舞阪篠原・新津可美・江西	国一南一適地 たまねぎの価格安定が良い(近年)、海外へのアピール必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水対策→道(インフラ)、道が高い(畑の排水が置き去り)	
舞阪篠原・新津可美・江西	新津(水田)の放棄地→県で取りまとめて畑地化ができないか	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原(南)…新規就農で畑足りない 新幹線沿いか(水利ない、田の放棄地)	
舞阪篠原・新津可美・江西	タマネギの価格安定が重要	
舞阪篠原・新津可美・江西	過去に土地改良事業 同意が7~8割程度(アンケート結果)→できず	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水機場の能力が不足、水田の畑地化は反対	
舞阪篠原・新津可美・江西	明治末~大正10年に産地化(農協)~現在に至る	
舞阪篠原・新津可美・江西	~H10年産地間競争が激しかった。品種改良、マルチの活用→市場価格への反映 若手へ期待	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原…20ha水田 荒れている	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田の畑地化が必要 水田の水調整機能	
舞阪篠原・新津可美・江西	地図→台帳地目	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地の能力アップ→農林へ要望している	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田畑地化	
舞阪篠原・新津可美・江西	水を止める(10/11)のを一週間遅らせて欲しい	
舞阪篠原・新津可美・江西	貯水されている分は使える(協力して 改良区(要望)と耕作者(使い方))	
舞阪篠原・新津可美・江西	ワンステップ上げた施策をできないものか	
舞阪篠原・新津可美・江西	1枚1枚の面積が小さい 浜に近い所は自然災害を防げない 露地栽培は集積をしないと水災害を防げない	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田がネック、高齢化、苦勞している	
舞阪篠原・新津可美・江西	1号線に調査が来ている ハタ管が通っている所を打診されている	
舞阪篠原・新津可美・江西	相続で農地持っている子世帯が増加傾向 風が強くて防風ネットを入れてほしい	
舞阪篠原・新津可美・江西	新規就農者が増えている 拡大する事が難しい、集約が欲しい	
舞阪篠原・新津可美・江西	タマネギを出荷したい外国人も増えている。ブランド維持が必要なため、タマネギ部会の対応はどうなっているのか	
舞阪篠原・新津可美・江西	ダイコンが雨で冠水 1反まるごと収穫できない 配水溝の設備が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	溝が詰まり近隣に迷惑をかけている 自分達で何かできないか	
舞阪篠原・新津可美・江西	浜松地区改良区 幹線取水設備、農地転用が減少につながる	
舞阪篠原・新津可美・江西	地主の末端への水を届ける整備をしたい	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田の荒廃が進んでいる	
舞阪篠原・新津可美・江西	地元の担い手がない=水田の利用がない、野放し	
舞阪篠原・新津可美・江西	民家に近い水田の場合、雑草がかれた場合は火災が起こる	

地区	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
舞阪篠原・新津可美・江西	水田と畑の混在が多い まとめたほうが良い	
舞阪篠原・新津可美・江西	公社としての立場で貸借をしているが、産地の育成として農地の集積は必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	土地の面積が小さい(地図からわかる)	
舞阪篠原・新津可美・江西	田より露地作が増加している 国からの援助ができないものか	
舞阪篠原・新津可美・江西	土地によっては小規模すぎる	
舞阪篠原・新津可美・江西	ブランド化してはどうか＝高収益化	
舞阪篠原・新津可美・江西	タマネギをブランド化	
舞阪篠原・新津可美・江西	田→露地畑で結果はあるのか とびあふあー夢でやっている	
舞阪篠原・新津可美・江西	大雨が降ると、くろまつは引くのが早い、畑にすると冠水する可能性が増える	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原は冠水してしまう 流れない、ポンプが間に合わない	
舞阪篠原・新津可美・江西	太陽光業者が来るのでは	
舞阪篠原・新津可美・江西	太陽光は青地では不可 五島は白地があって転用して太陽光設置	
舞阪篠原・新津可美・江西	太陽光システムの下に栽培するのは難しい、サカキができる ブルーベリーはいいらしい	
舞阪篠原・新津可美・江西	外国人との共生について	
舞阪篠原・新津可美・江西	利用権設定する外国人の受け入れ	
舞阪篠原・新津可美・江西	農業者が少ないので、参入がゆるくなって間口が広い	
舞阪篠原・新津可美・江西	タマネギは儲かると思っている」ブランドを守っていきたい	
舞阪篠原・新津可美・江西	2等品ができ、乾燥をしても出荷してしまう	
舞阪篠原・新津可美・江西	放棄地の事業は役立っている	
舞阪篠原・新津可美・江西	エシヤレットがタマネギに変更している	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地がない事(浜松市には少ない)	
舞阪篠原・新津可美・江西	砂地は人気である	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地の取り合い(砂地)	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原の農道は狭い 地権者が多い	
舞阪篠原・新津可美・江西	新規就農者が5町くらい望んでいるが不可(浜松市では不可)	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水の対策が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田(雄踏、浜北は取り合い)、それ以外の水田は手つかず→放棄地の可能性有	
舞阪篠原・新津可美・江西	年間2ha、貸し借りはある	
舞阪篠原・新津可美・江西	地図に載っていないところがある。利用権設定が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱 排水対策(盛土含む) 玉葱・水田(放棄地)の畑地化	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱の価格安定	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱 農地の集積、排水対策(排水路)	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原、舞阪地区特有の砂地に合う作物として青ネギ・エシヤレット等も可能だとは思うが	
舞阪篠原・新津可美・江西	地域の特産性、差別化をアピールする為に玉葱に絞り、農地の集約化を目指し耕作面積を広げるべき	
舞阪篠原・新津可美・江西	集積化の大切さ	
舞阪篠原・新津可美・江西	露地野菜の限定 法人化の大切さ	
舞阪篠原・新津可美・江西	水の確保 自然災害の適応	
舞阪篠原・新津可美・江西	高齢化にともない外国人就農者へ 2024年問題でトラック中継地になってしまうのではと不安	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地貸借地の集約(借りている場所が点々となっている)	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱などの根菜、さつまいも 強風対策 排水溝の清掃	

地区	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
舞阪篠原・新津可美・江西	畑かん西南部土地 取水施設の整備 国営新浜名 水田パイプライン整備が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	畑地はかなり利用が進んでいる 一方で水田では荒廃が見られる	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田の担い手がない	
舞阪篠原・新津可美・江西	畑の拡大 田と畑の整理・集積	
舞阪篠原・新津可美・江西	放棄地解消 担い手による集約必要 たまねぎ拡大	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水対策 農地の集積	
舞阪篠原・新津可美・江西	北側(新幹線側)の用水の必要性 使っていない田を埋め立て畑地化 南側は安定している	
舞阪篠原・新津可美・江西	継続に農業する為には玉葱の価格安定が重要	
舞阪篠原・新津可美・江西	堤の解消は馬郡地区は不用との話があった。篠原・坪井地区で土地改良事業としてアンケートを実施したが賛成率が少し低い	
舞阪篠原・新津可美・江西	田の埋め立てには所有者が営農をしたいのかがカギと思う	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水対策は必要と思う	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地の集積は高齢化があり、健康管理からも家庭菜園化も欲しい	
舞阪篠原・新津可美・江西	篠原の水田は面積の半分が荒廃農地だが、今後の解消見込みはあるのか？	
舞阪篠原・新津可美・江西	田は畑地としての利用の可能性はあるのか？	
舞阪篠原・新津可美・江西	インフラ道・建物道とフラットに 排水対策・排水路(盛土・用水) 田んぼ、池を埋め立て耕作地に 玉葱を中心とした産地形成	
舞阪篠原・新津可美・江西	新津、水田(放棄地) 新幹線南畑かんなし 水田の畑地化 耕農農地ならないように	
舞阪篠原・新津可美・江西	特産物の差別化に玉葱アピール 夏品種の選定	
舞阪篠原・新津可美・江西	耕作面積の拡大・開拓 増やすには新幹線の北しかない、用水の整備が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱お金になる 玉葱の裏作かんしょが適する 田んぼの畑地化	
舞阪篠原・新津可美・江西	この地区に畑かん等農業施設的に不十分であることを認識した	
舞阪篠原・新津可美・江西	玉葱の価格安定も大きな課題ということを改めて認識した	
舞阪篠原・新津可美・江西	現在の価格安定が継続させていくことが大切だと思う	
舞阪篠原・新津可美・江西	法人化の経営(個人経営の難しさを感じる)	
舞阪篠原・新津可美・江西	集積化が最大の課題 水資源の確保	
舞阪篠原・新津可美・江西	集約が必要 防風ネットの設置	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田の担い手が必要(耕作放棄地へ)	
舞阪篠原・新津可美・江西	排水対策は地域で取り組む必要がある	
舞阪篠原・新津可美・江西	住宅への被害(砂・マルチ・臭い)の対策にみんなで取り組む	
舞阪篠原・新津可美・江西	担い手確保…玉葱出荷したいと外国人がたくさん来る。地元住民の理解が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地集積…法人・大口農家	
舞阪篠原・新津可美・江西	・水田 ・防風林 ・トラック中継地⇒農地購入したいとの話が6件ある。	
舞阪篠原・新津可美・江西	新津地区の畑かん整備 水田の荒廃有り、担い手不足	
舞阪篠原・新津可美・江西	担い手による集約 外国人への受け入れ	
舞阪篠原・新津可美・江西	施設整備しても水田担い手いない たまねぎ拡大、担い手不足	
舞阪篠原・新津可美・江西	農地貸借地の集約(借りている場所が点々としている)	
舞阪篠原・新津可美・江西	水を届ける重要性。施設維持管理の目線ももってもらいたい	
舞阪篠原・新津可美・江西	施設老朽化により天竜下流2期地区で整備してほしい。	
舞阪篠原・新津可美・江西	今後国営(県営)施設整備が始まる。	
舞阪篠原・新津可美・江西	担い手不足解消 農地転用はなしにしたい。	
舞阪篠原・新津可美・江西	支線水路整備が必要	

地区	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
舞阪篠原・新津可美・江西	新津地区に関しては、皆さん同じ認識でいると思う	
舞阪篠原・新津可美・江西	課題として水田の利用が進まない、荒廃につながる	
舞阪篠原・新津可美・江西	宅地の近くにある水田の荒廃は、地域住民からも苦情があがりやすい	
舞阪篠原・新津可美・江西	集約の必要性 露地野菜 外国人就農者へ 農地貸借地の集約 強風対策(風力発電)が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	パイプラインの整備 米の担い手 風土災害(自然災害)が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	水田の荒廃が見受けられる(水田の担い手不足)	
舞阪篠原・新津可美・江西	新津地区ではどうかかわからないが、篠原地区ではたまねぎの圃場が不足している	
舞阪篠原・新津可美・江西	新津でも可能であれば農地確保できないか?	
舞阪篠原・新津可美・江西	公社では農地の貸借の中間管理をしている	
舞阪篠原・新津可美・江西	単に貸借だけではなくて産地を盛り上げるためにも、農地の集約をしていきたい(交換)	
舞阪篠原・新津可美・江西	作業効率を上げるためにも農地の有効活用	
舞阪篠原・新津可美・江西	露地野菜(たまねぎ、さつまいも) 高齢化 外国人就農 農地貸借による集約が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	強風対策 畑管、取水施設の整備 水田の荒廃(担い手不足)が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	自然災害が多い⇒基盤整備が必要	
舞阪篠原・新津可美・江西	この地域(新津)では、水田よりも畑作に転化したほうがよいのでは	
舞阪篠原・新津可美・江西	たまねぎブランドの産地化	

# 農地利用図(舞阪・篠原)

## 【全体】

- ・国道1号以南は玉ねぎ産地
- ・農地集積事業で担い手への農地集積が進んでいる。この10年で耕作放棄地も激減
- ・畑地そのものが不足
- ・利用の見込みがない水田の畑地化を望んでいる
- ・作業性の面で作付作物の限定が必要
- ・今後の転用工事で発生する砂の地区内利用 (畑地供給・水田埋め立て用)

- ・放棄水田の畑地化(埋め立て、排水対策)
- ・農業用水の確保(畑かん整備)

- ・農業用水の確保(畑かん整備)

- ・耕作地の交換集約(3~5反程度へ)

- ・排水対策(排水路の整備、砂上げ清掃)
- ・耕作地の交換集約(3~5反程度へ)
- ・点在している放棄水田の畑地化(埋め立て)

## 着色凡例

田 (担い手・利用権)
田 (その他自作地)
畑 (担い手・利用権)
畑 (その他自作地)
荒廃農地

## 【地図に書き入れること】

- ①将来的に農業が継続できそうなエリアを丸で囲む(だいたいOK)
- ②そのエリアの「作物」と「農業を継続していくために必要なこと」を記入する。

R5. 3時点

# 農地利用図(新津・可美・江西)

## 【全体】

- ・畑地が不足している篠原地区からの入り作者誘致
- ・町ごとにバラバラの農業用水の利用ルールが統一されると作業がしやすい
- ・(高齢)所有者への農地の貸し出し方法のPR
- ・水田の受け手がいない

- ・篠原(玉ねぎ産地)の農地集積事業のエリア拡大
- ・宮農地の集約化が必要(点在しすぎ)
- ・田畑の混在の整理

- ・農業水利の確保
- ・点在している林地化放棄地の解消(耕作地集約のため)

- ・近年、外国人就農が増えている
- ・重度の放棄地も再生利用している

## 着色凡例

田 (担い手・利用権)
田 (その他自作地)
畑 (担い手・利用権)
畑 (その他自作地)
荒廃農地

## 【地図に書き入れること】

- ①将来的に農業が継続できそうなエリアを丸で囲む(だいたいOK)
- ②そのエリアの「作物」と「農業を継続していくために必要なこと」を記入する。